

福知山市長選挙公報



無所属 奥井 正美

おいおい 正美

本気で変える!

削減と切りすて いのち・くらし応援の市政への市政から

すぐにやります! 5つのプラン

- コロナ感染防止、医療体制確保、家賃や水光熱費、リース料など固定費の補助。公立大学の授業料減免
- 子どもの医療費を中学校卒業まで月2000円に、さらに拡充
- 国保料の引き下げ。敬老会補助削減を元に戻す。高齢者介護用品支給事業を課税世帯に拡充
- 農林業振興、有害鳥獣対策の強化。水稲作付交付金創設(100アールあたり5000円)
- 3町交流拠点施設は売却せず地域づくりへの応援など

さらに

- ◇市民病院の拡充、大江分院の存続
- ◇水害など災害対策の強化
- ◇水道の民営化は行いません
- ◇小中学校の給食費の段階的無償化、特別教室へのエアコン設置など教育予算の増額
- ◇パーム油発電は中止

おおい正美にあなたの一票を



無所属 大橋 一夫

現・市長(無所属)

力強く新時代福知山を市民の皆さんと一緒に前進させます!!

私の決意

この四年間、市民生活の確保・充実を第一に、その生活を将来にわたって支え、くために傷んだ財政基盤を立て直し改善を行ってきました。また、新型コロナウイルス対策も、本市独自の取組、支援策も実行してきました。人口減少・気候変動による災害の頻発・感染症の拡大の一方、Aなどが社会の基盤にならざるを得ず、今までの常識が常識でなくなる時代を迎えようとしています。その未来に向けて、市民の皆さんと一緒に、私たちのふるさとを持続可能で発展のあるまちとできるよう、さらに新時代福知山を力強く前進させてまいります。

基本政策

新型コロナ対策

今日まで、新型コロナウイルス対策に向け、数多くの市の独自支援策に取り組みしてきました。今後も、状況は刻々と変化をしていますが、長期にわたる「withコロナ」の生活をともに見据え、感染拡大防止、市民生活や地域経済雇用などを守り、いけるよう、的確な市の独自の支援策をさらに強力に進めていきます。

力強く「新時代福知山」を、次のステップに進める7つのまちづくり

1. SDGs(持続可能な開発目標)に呼応した持続可能なまちづくり
 - 障がい者雇用1000人のまちづくり(プロジェクト)を実施。フリースペースの設置を目指します。男女共同参画及び多様な働き手の推進(仮称)を制定。●再エネ100宣言(プロジェクト)に取り組みます。●男女共同参画の高い子育てと学びのまちづくり
 - 小中学生1人1台のタブレットなどを整備、最先端のA&Pプログラミング教育を実践。●市立中学生の短期海外留学を支援する事業を開始。●公立保育園・幼稚園のことも園化を推進。●公立大学など連携型「テラパーク」を創設します。
2. 誰もが健康で生きがいのあるまちづくり
 - 介護あんしん総合センターの機能充実、認知症対策、フレイル予防などを総合的に推進。●市民病院大江分院で、遠隔医療の実証実験を開始。●脳卒中・循環器疾患などの予防に向け「高血圧制御プログラム」プロジェクトを推進。●アライブシティ(健康都市)の取組を展開。●外国人介護受入事業者を支援します。
 - 発掘力のある魅力あふれるまちづくり
 - 文化ホールの整備(福手、温水プール)などのスポーツ施設の整備。●新ポポランド建設(ふくちやまエム)発掘事業の第2ステージ(販売額ステップアップ)戦略を展開。●千原の森(ふくちやま)の核となるプロジェクトとして大江山トレイルを実施し、大江山グリーンロードなどの利用促進を進めます。
 - 産業集積と技術革新のまちづくり
 - AIやICTを活用して地域課題を解決する「スマートシティ」構想を推進。●公立大学・産業支援センターと連携、ミニスタートアップの取組で新たな産業や産業を育成。●アライブシティ(健康都市)と連携した企業誘致。●兵庫県立大学と連携し、データに基づく「AI」を活用した有害鳥獣対策を展開し、環境に優しい農業を推進します。
3. 住み続けられるまちづくり
 - 就任前に策定された総量削減ありきの公共施設マネジメントを見直し、地域価値の向上を図る計画と地域との丁寧な協議を進めます。●防災・減災のハード対策として、平成30年度から進めてきた内水対策モデルの大江町河守・庄地区の事業進捗、内水が発生して、他各地区での対策の検討取組。●ソフト対策として、アライブの配信も含む防災無線の整備、市内全自治会でのマイマップの作成、自主防災組織の設立支援などを強力に推進。●今後も消防団車両の計画の更新、消防団の新たな活動拠点と資材整備。●循環型森林整備モデル事業を夜久野地域を中心に地域と協働し開始します。
 - 対話とパートナーシップのまちづくり
 - 公共サービスに充実させる提案型公共サービス民営化制度を導入。●福知山市版「コミュニティファースト」の創設。●三和の活用に向け、公共施設として果たす役割、民間の活用を図る役割を整理し、必要に応じて、全体を公的施設として維持していきます。●市長が、市内の自治会を対象に、歩く事業を実施。●持続可能なまちづくりのため、さらに行政改革に取り組みします。

推せん

京都府知事 西脇隆俊
衆議院議員 本田太郎
衆議院議員 竹内 謙

京都府議会議員 井上重典
京都府議会議員 家元 優
推薦市議会議員 十五名
連 合 会 京 都



福知山市長候補 無所属

こたき真里

見せよう 福知山の底力!!

4年間で 市長退職金を廃止し、市民生活に活かします

約1,500万円

なぜ教師が市長に? 多くの人が言われるのは、「なぜ先生が市長選に出るのか?」との声でした。三十六年間、教職員として奉職する中、様々な疑問が湧いてきました。現場で働く人の声が市政に届いていない。「財政再建」の名の下、上下水道は大増値上げ。その一方、福祉、教育にかかわる予算の削減。独断専行に走る市政運営は、私達の生活に大きな影響をあたえています。数字のみで語る市政から、人を見つめる市政へと、最初の一步を踏み出すのは、大切な一票から始まります。「自分の一票では変わらない」と思う方も多く居ると思います。私もその一人でした。しかし、今、行動しなくては変わることなく、ふるさと福知山は停滞の道を歩み続け、政治家がつくるまちから、市民が主役のまちづくりを、皆さんと一緒に実現させたい。私の思いが、皆様の心に届く事を願っています。

初。女性市長で退職金廃止 市長を変えよう!!

昭和34年10月19日福知山市市長田生まれ60歳。下六人部小学校、六人部中学校、福知山高等学校、京都女子大学卒業。教職員免許取得。綾部小学校を皮切りに市内各所の小中学校で教鞭をとる。昭和小学校校長を最後に36年間の教職員生活を終る。家族:母、夫と2人の子どもとネコ。



無所属 さが 賢次

市民不在の今 市民が主人公の舞台を!

一人一人が大切にされ幸せが実感できる地域を創ること、これが住民と行政との協働のまちづくりの原点

◎安心・安全は当たり前(災害に強いまちづくり)

- ・福祉避難所の充実とソーラー発電による非常電源の確保
- ・由良川治水、内水対策の早期実現

◎幸せを感じる共生社会(一人ひとりが大切にされる社会)

- ・保育園、幼稚園にかかる一切の負担を無償化
- ・子どもの貧困対策(子ども食堂・放課後児童クラブ)の充実

◎効率的で便利な市役所を(健全財政の構築)

- ・目的別ふるさと納税の推進
- ・支所を市長直轄で地域の活性化

◎健康で心豊かな社会を(ときめきの時間と空間創り)

- ・福知山市民病院大江分院を始めとする地域医療の充実
- ・暮らしの中にスポーツ・文化を楽しめる環境を

◎農林商工業の活性化が元気の源(活力ある社会創り)

- ・長田野工業団地インフラ整備の推進
- ・国道の4車線化で北近畿の中核都市に

◎出会いと共感の交流社会(交流舞台の構築)

- ・産官学連携によるベンチャー企業の育成
- ・花火大会の復活で賑わいづくり

福知山市の明日を創る「6つの約束」

【略歴】昭和二十九年十一月生 福知山市篠尾新町在住
和光大学卒業後大江町役場に奉職 一市三町合併後、市民課長、秘書広報課長、市長公室長、副市長を歴任